

各関係機関の長 殿

国立精神・神経医療研究センター理事長
(公印省略)

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
精神疾患病態研究部長の公募について（依頼）

当センターの運営にあたりまして、日頃より格段のご協力を頂きまして、厚くお礼申しあげます。さて、この度、当センター精神保健研究所では、精神疾患病態研究部長を公募することとなりました。つきましてはご多用中恐縮に存じますが、貴学及び貴機関において意欲的で適確な方がおられましたら、下記の書類を添えてご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名および人数

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
精神疾患病態研究部長 1名（研究職）

2. 職務内容

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部は、今回新たに設置された研究部で、センター内の病院、トランスレーショナルメディカルセンターの他、精神科関連学会（精神神経学会、神経精神薬理学会等）と連携して、下記研究室での職務を統合して精神疾患の病態解明に努めます。

1)基盤整備研究室

関連学会と連携して、精神疾患の病態研究に係る患者情報及び臨床研究データ、バイオリソース等の収集、蓄積及び管理に関することを担当します。

2)病態解析研究室

上記データベースをもとに、精神疾患について神経科学、遺伝学、分子生物学、生理学及び行動学等の観点から、新たな疾患分類による病態解析に関する研究を担当します。

精神疾患の克服は喫緊の課題ですが、その治療薬の研究開発については、その成功率の低さから衰退や遅延が目立ち、危機的な状況にあります。成功率の低さの大きな要因として、病態解明が進んでいないことが挙げられます。現在用いられている精神疾患の診断カテゴリーは、生物学的な異種性が高いことが知られています。したがって、生物学的な病態に基づく新たな疾患分類を作成することは、新規治療法開発の促進に必須な課題といえます。

今回募集する精神疾患病態研究部長は、上記課題の解決に努め、研究部の管理、指導し、精神疾患の克服に牽引的に関わることを職務とします。

3. 応募資格

上記職務内容に関する実績を有し、医師として実際に精神疾患患者の診療等に従事した経験を有

する博士号もしくは同等以上の能力を有する者。

4. 採用予定年月日

平成 30 年 4 月 1 日

5. 提出書類

(1) 履歴書(写真添付 様式自由)

(2) 業績目録

原著、総説、著書、その他に分けてまとめ、学会発表は国際学会、国内学会の別、特別講演及びシンポジウム並びに一般報告に分けてまとめる。また、その他には社会活動、教育活動の有無及びその内容も記載する。

(3) 主要論文 5 編の別刷（コピーでも可）を 10 部ずつ

(4) 現在行っている研究及び将来の研究に対する抱負(2400 字程度 A4 版にて作成)

(5) 理事長あて推薦状 1 通

6. 選考方法

書類選考並びにセミナー及び面接審査

7. 勤務形態及び給与並びに身分

(1) 身 分： 国立研究開発法人職員(常勤職員) ※6ヶ月間は試用期間です。

(2) 給 与： 基本給（経験年数により決定します）、地域手当、通勤手当等センター給与規程に基づき支給

(3) 賞 与： 6 月及び 12 月

(4) 勤務形態： フレックス制、1 週 38 時間 45 分勤務

(5) 休 日： 土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）

(6) 休 暇： 年次有給休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇、忌引等

(7) 保 険： 共済組合（健康保険、年金）、雇用保険、労災保険加入

(8) 退職手当： 有

8. 提出締切日

平成 30 年 2 月 23 日(金) 必着

9. 書類送付先

〒187-8553

東京都小平市小川東町 4-1-1

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所長宛

(封筒に「精神疾患病態研究部長応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと)

9. 問い合わせ先

国立精神・神経医療研究センター 研究所事務係

TEL 042-346-1943

FAX 042-346-1944

なお、国立精神・神経医療研究センターの概要は <http://www.ncnp.go.jp/> を参照下さい。